

特集

自然&体験

田舎DEごはん



周囲の山々が心を癒してくれる農家民泊「長尾原のへや」



「実家に帰ったつもりでゆっくりくつろいでください」と語る寺戸夫妻。2011年秋に農家民泊を始め、1年半で約200人が訪れている。夫妻の温かいもてなしにリピーターも多いという



茶道が趣味の秀美さんが手作りようかんと抹茶でもてなしてくれる

里帰りしたような
アットホームなもてなし
なごらばら
「長尾原のへや」

— 益田市匹見町 —



地元産のナメコ汁にスパイシーなメキシコ料理チリコンカン、山菜ウデジカの胡麻和えとバラエティーに富んだ取材日のお昼ごはん(ようかん作りの体験をして1500円)



益田市から車で約30分。定年退職後の楽しみにと始めた寺戸倉雄・秀美さん夫妻が営む農家民泊「長尾原のへや」。あたりは静かな森に囲まれ、聞こえるのは風の音と小鳥のさえずり…。ここは都会の喧騒からはまるで想像できない別天地。民泊した2組の夫婦が、匹見に定住を決めたそうです。地域の食材を生かした農産加工品作りを体験してもよし、料理作りを楽しんでもよし…。と、好みにあったバリエーション豊かな過ごし方ができるのが魅力です。

- 益田市匹見町澄川イ789-1
☎ 0856・56・0471
- お昼体験・食事代込み1500円(体験メニューによって料金が異なる)
- 宿泊及び料理体験・6000円(1泊2食)
- 要予約・1週間前(1人から受付)
- 体験メニュー・農産加工品作り(漬物、コンニャク、ジャムなど)、山菜取り、農業体験、苔玉作りなど